



金沢百万石

Kanazawa Hyakumangoku

Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0512 4.30 2009

カナダ第7820地区GSE受け入れのお礼 ガバナー 高柳 功

一行は4月2日に来県し、28日に無事帰国いたしました。帰国前夜の27日には送別会を開催し、その席でカナダチームが作成したGSEプログラムの模様が上映され、2610地区のプログラムがいかに素晴らしかったか、改めて感じ入りました。プログラムが素晴らしかったこと又、皆様の手厚いおもてなしを心から感謝しておりました。第2610地区の皆様の趣向をこらしたプログラム及び、心温まるおもてなしを拝見することができました。支援していただいたロータリアン及び御家族に心から感謝しておりました。お世話いただいたガバナー補佐の皆様、地区R財団委員会の皆様、クラブ会長はじめお世話頂いた皆様、そしてホームステイにご協力頂きましたホストファミリーの皆様、本当にありがとうございました。第7820地区と第2610地区の友好親善が今後とも長く続くようお願いしつつ、皆様方に心より感謝申し上げます。末筆とはなりましたが、皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。ロータリークラブ 各位 (一部省略)

ロータリーの友 5月号2009の「くらぶ探訪」に金沢百万石クラブの記事が5ページを使って記載されました。



ラオスITセンター視察の旅

今回は、村田次期会長、炭谷プロジェクト委員長そして旅行全般の責任者として金会員が同行します。

8/14(金) 富山発 11:45 8/18(火) 富山着 10:45 多くの御参加をお願いします。詳細は事務局まで

会員消息 演 真奈美リサイタルに北山吉明会員が友情出演

濱さんと第2部で共演した北山会員は大変な人気でした。オーソレミオや日本の歌のアンコール曲は一緒に歌われ、大拍手でした。4.26(日)石川県立音楽堂コンサートホールにて

第11回北國邦楽舞踊特選会

H21年4/29(祝)AM11 開演 金沢歌劇座 会員の望月太満さんはクラブお馴染

みの杵屋喜澄さんと素囃子「常磐の庭」を、藤間勤菊さんは「道成寺幻想」で白拍子の舞を演じ、藤舎真衣さんは笛二重奏「桜樹」などの格調高い芸が披露された。特別出演には歌舞



北國新聞 09.4.30 より

伎俳優の片岡仁左右衛門さんが清元お祭りに出演されました。

「利家とまつ」金沢城マラソン参加企画 5/10

例会予定 2008-2009年度

- 4/9 岡重利様(青瓷陶芸作家)
- 4/16 クラブフォーラム
- 4/23 大島廣靖様(茶道・金沢RC)
- 4/30 休会
- 5/7 岡能久様(榊能作社長・東RC会員)
- 5/14 花岡博司様(榊花岡代表取締役)
- 5/21 大友佐俊様(榊大友楼社長・金沢RC会員)
- 5/28 秋元雄史様(21世紀美術館館長)

5/10 クラブ行事 マラソン参加

2008 ~ 2009

(役員) 会長: 岩倉舟伊智 外副会長: 村田祐一 幹事: 多田利明 会計監査: 竹田敬一郎 SAA 井口千夏
 (理事) クラブ管理運営委員長: 吉田光穂(親睦友好: 宮永満祐美 プログラム: 木村幸生 SAA: 井口千夏)
 奉仕プロジェクト: 炭谷亮一(職業: 申東奎 社会: 相良光貞 国際: 斎木妙子 ニコ: 東海林也令子)
 会員組織委員会: 魏賢任(会員増強: 吉田昭生)
 国際ロータリー財団委員会: 西村邦雄(ロータリー財団と年次寄付: 木場紀子)
 広報委員会委員長: 石丸幹夫(副: 大平政樹 広報: 北山吉明 ロータリー情報: 永原源八郎 会報: 石丸幹夫)

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



例会便り

512回 例会

2009 4.23

ホテル日航 5F

出席率 20/38 52.63%

3月の修正出席率 66.95%

点 鐘

SONG 『R - O - T - R - Y』

四つのテスト

会長挨拶： 世界にはいろいろな宗教や芸術がありますが我が国の象徴的芸術とも考えられる茶道について、本日は大島先生に卓話をお願いしました。
、ゲスト紹介（卓話者）大島 宗翠（そうすい）先生 茶道裏千家教場



裏松舎（りしょうしゃ）主宰・金沢 RC 会員 石丸恭子夫人、村田順子夫人
ビジターの紹介 金沢香林坊 RC 小幡謙二様

《 食 事 》



幹事報告 委員会報告

多田利明幹事：IMの出席を有難うございました。楽しみました。しかし、次年度はIMをやらないそうです。委員長さんは次年度の行事計画と予算を出して下さい。
石丸幹夫会報委員長：この前の会報の2頁にミスプリントがありましたので本日訂正頁を出しました。GSEの記事です。
竹田敬一郎親睦委員：二次会はANAクラウンプラザ2Fです。



ニコニコBOX ¥27,000- 本年度累計 ¥729,116- 残高¥3,248,500-

大島宗翠先生より謝礼金をニコボックスに頂きました。村田会長エレクト 大島先生、卓話楽しみにしています。多田幹事 大島様ようこそ。卓話楽しみにしています。石丸会員 本日の講師の大島先生有難うございます。IMのあとの二次会費おごってもらいましたので、ニコボックスします。江守巧・道子会員 大島先生、ようこそ。木村陽子会員 大島先生、本日の卓話たのしみに致して居ります。北國邦楽舞踊特選会も近づいて参りました。是非、身にいらして下さい。木場会員 大島様、ようこそ百万石へ。卓話楽しみに聞かせて頂きます。齋木会員 大島先生ようこそ。卓話楽しみにしています。炭谷会員 大島様、今夜はようこそ。卓話楽しみにしています。東海林会員 大島様、ようこそ。卓話楽しみにしております。

講話の時間

テーマ 日本の美 『生活総合文化としての茶の湯』

大島 宗翠（そうすい）先生 茶道裏千家教場 裏松舎（りしょうしゃ）主宰



紹介 木村陽子会員：【プロフィール】東京都生まれ。現在金沢市三池町在住。昭和39年金沢美術工芸大学卒業。S41年茶道裏千家教場 裏松舎勤務。S16年茶道裏千家淡交会石川支部幹事長・金沢RCの会長歴任。また 金沢美大、学院大学、卯辰山工芸工房、金沢大学、北陸大学の講師もされている。石川県茶道協会代表幹事、(財)石川県芸術文化協会理事、石川県書道協会会長等々多数の役職をお持ちである。北國芸能賞、金沢市文化活動賞、文部大臣賞（PTA活動）石川県文化功労賞を受賞。

お茶は癒しの文化とも言われます。もてなしの芸術とか、高尚な言い方をしますが、生活の総合文化です。茶は常に衣（キモノ）を意識しています。このいろんな手順は洋服では気づきません。食は人をもてなすには大切なものです。決してお茶のみではありません。鎌倉時代からある懐石料理は会所にて人が会う時の料理です。

茶のみの世界はその前の安土・桃山時代からあったのですが、質素でしたので、寒い日には坊さんは料理でなくて温石を懐に抱き、お茶を飲みました。そのへんが懐石の由来です。料理のあとで、茶をだします。締めくくりはお菓子となります。現在はお菓子のみになりました。口がサッパリするには茶のみがいいので、口をすすいで濃い茶を楽しむのが本当でしょう。

住との関係ですが、客と亭主の動線が大切です。人の動きにはルールがあります。日常でもこれがうまくいくと生活がスムーズになります。利休は道具を少なくする極致をしました。元もと案内状が来たら、前礼という訪問をします。主人はお客様の為には扉を少し開けておきます。茶碗の正面をずらして飲むのは気兼ね、遠慮などでしょうが、欧米人にはこの日本の気遣いは通用しませんので、「正面は神が口づける場所」とであると説明しています。美しさについては道具、花、の鑑賞のみならず、器、料理、住居などに及びます。

マナーのミスですが、主人の其の対応は知らない客をも上手に楽しめますが、大切な事です。

江戸時代は男性が主役でしたが、昭和になってから、女性が主役になりました。お茶は方ぐるしくてはいけません。良い茶とは「ほろ苦くさわやかであることです。」薄茶ができたのは勿体ないからあったと小堀遠州は言っています。 点 鐘



二次会はANAクラウンプラザ2Fにて
出席者：炭谷 西村 金 石丸 竹田 多田 村田